

# 映像表現

8/19.26 SAT 13:00~

# Workshop

中・上級者向け映像制作講座



誰でも生涯に一つは  
心を打つ作品を作る事ができます  
そんな作品作りの入り口として、  
映像表現 / 制作講座を開催します



講師：仲本拓史  
(映像作家)

アシスタント：本藤太郎  
(市民交流センター・映像作家)

参加費：5000円

対象：高校生以上で2日とも参加できる方

定員：10名程度

会場：返子文化プラザ市民交流センター

申し込み

→8/4(金)9時以降

→Peatixにて受付/決済

→詳細裏面



information



主催：返子文化プラザ市民交流センター 共催：返子市



# 映像表現

中・上級者向け映像制作講座

8/19.26 SAT

Workshop



←申し込み

## --- ワークショップ内容 (予定) ---

8月19日 (土)

13:00-14:00 (60分) レクチャー+参考作品上映 (教室)

14:00-14:30 (30分) 撮影 (野外)

14:30-15:00 (30分) 編集 (教室)

15:00-16:00 (60分) 上映 (教室)

※撮影はスマートフォンを使用します。編集ソフトはアプリのVLLOを使用します。無料・要事前インストール

※宿題が出ます。この日学んだことを元に、次の週までに短い作品を制作してきてください。

8月26日 (土)

13:00-14:30 (90分) 宿題の上映・講評

14:30-16:00 (90分) レクチャー+参考作品上映

## --- 講師プロフィール ---

仲本 拓史 (なかもとひろふみ)

映像作家。実験的な映像作品や、アートプロジェクトの記録映画を制作する。1986年生まれ、逗子市在住。

東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修了。2010年に西イングランド大学に留学し、現代美術を学ぶ。

監督した主な映画は『無言の乗客』(ベルリン映画祭/2013)、『宇宙の舟 2016』(イフラヴァ国際映画祭/2017)、  
『ナイト・スノーケリング』(吉開菜央共同監督/ヴィジョン・デュ・レール映画祭/2021) など。

主なグループ展は、不純物と免疫 Impurity / Immunity (TOKAS 本郷、沖縄、バンコク/2017~18)、  
WRO Media Art Biennale (ポーランド/2019) など。

記録映画の制作と展示は、搬入プロジェクト 山口・中国町計画ドキュメント (山口情報芸術センター [YCAM] / 2021)、  
IEIE, Reflected : phase 1 (札幌文化芸術交流センター SCARTS / 2022) など。

ホテルなどの人工的な空間に、カニやヤドカリなどの動物を持ち込み、動物と自己、カメラのの3者の関係を描く  
「動物 SF」シリーズは、各国の映画祭や芸術祭で上映、展示される。

2018年より神奈川県逗子市に居を移し、映像表現のレクチャー、ワークショップ、

上映などの活動を行う団体「逗子アートフィルム」を立ち上げる。「らせんの映像祭」ディレクター。

科学映画祭 Imagine Sience Films 審査員 (ニューヨーク/2021)。関東学院大学非常勤講師 (2020~)。